

1. 本県周辺海域の概況(図1, 1/22現在)

- ・黒潮は犬吠埼の東南東55マイルを東北東に流れています。
- ・親潮第1分枝の先端位置は、北緯41度、東経144度付近(青森県沖)にあり、親潮の面積は平年より小さくなっています。
- ・東北海域の沿岸域では、海面水温が三陸沖で「平年より高め」、常磐～鹿島灘では「平年より低め」となっています。(気象庁1/19発表)。

2. 海洋観測結果(1/15～16:調査船「いばらき丸」)

- ・平面図を図2～4に、鉛直図を図5に示しました(水温, 前月差, 平年差)。
- ・前月と比べると、表層では全域で降温し、特に会瀬, 犬吠埼定線で顕著でした。100m深では鹿島定線の一部で昇温しましたが、広い範囲で降温しました。
- ・平年と比べると、犬吠埼定線では「平年並み～やや低め」でしたが、会瀬～鹿島定線では概ね「平年並み～やや高め」で、一部「高め」の点も見られました。

3. 今後1か月の見通し

- ・親潮の勢力は弱く、茨城県への直接的な冷水の影響は小さいでしょう。
- ・黒潮は、日本の南を大きく蛇行する大蛇行状態となっています。今後も大蛇行状態が継続する見通しです。
- ・1か月後の水温は、沿岸域では気温の影響で「平年並み～やや低め」※1で推移するでしょう。

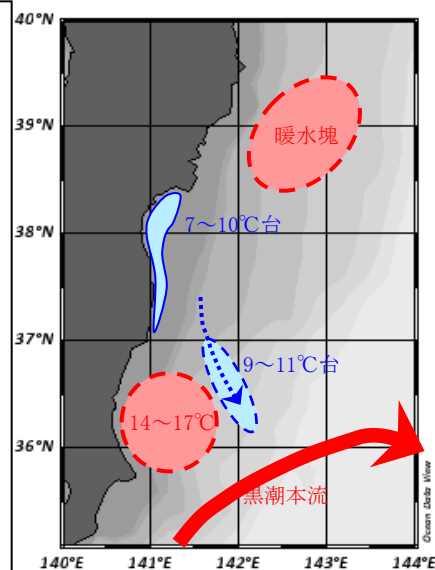


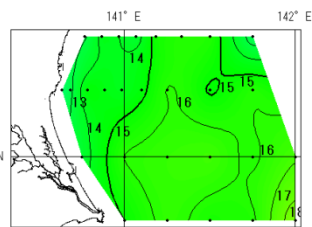
図1. 海況の概要 (1月22日)

※1 2月の30年平均(1981-2010)海面水温(東経142度まで)

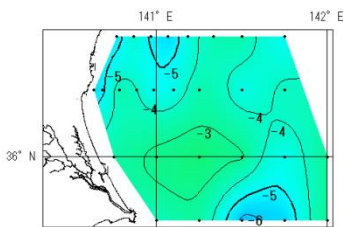
会瀬:11~12°C台 大洗:10~13°C台 鹿島:11~15°C台 犬吠埼:13~17°C台

※2 詳しい情報は茨城県水産試験場ホームページをご覧ください。

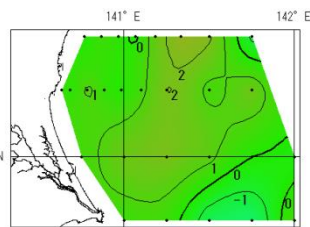
(回遊性資源部 鈴木 裕也)



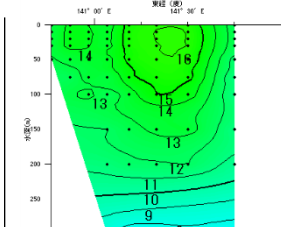
水深0m



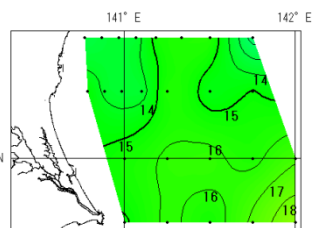
水深0m



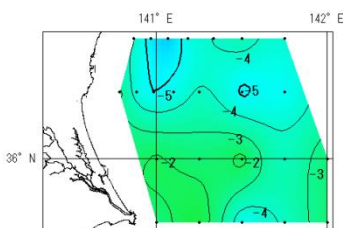
水深0m



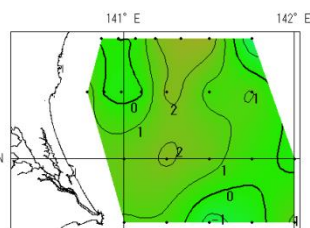
会瀬



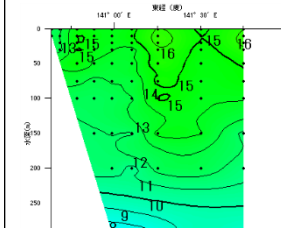
50m



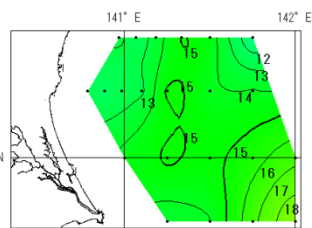
50m



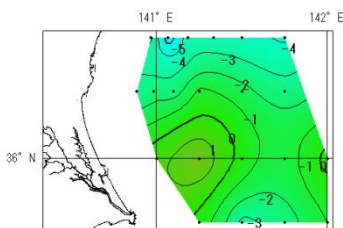
50m



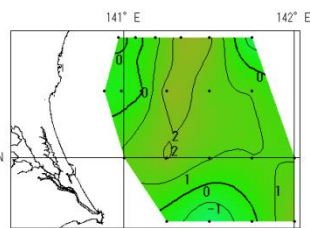
大洗



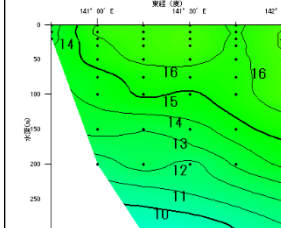
100m



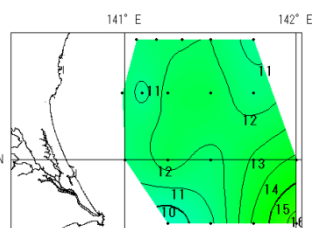
100m



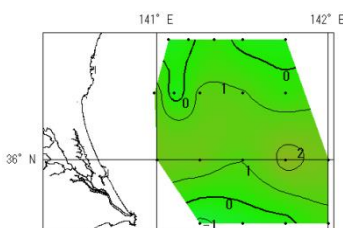
100m



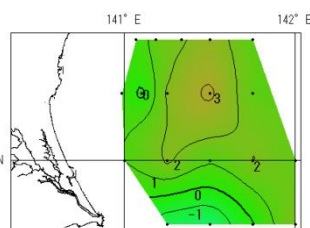
鹿島



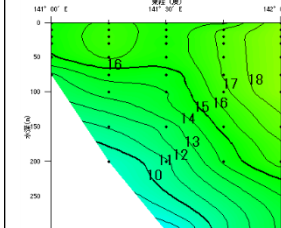
200m



200m



200m



犬吠埼

図2. 層別水温

図3. 水温前月差

図4. 水温平年差

図5. 定線別鉛直水温